

# Geo-Communication Seminar 14

「ブラマプトラ流域におけるLiving Spaces」

日時：2017年5月22日（月）13：00-17：00

場所：遠隔教育調査研究室（=ICEDSプロジェクト室）（香川大学北キャンパス2号館2F）

プログラム：

第1部：ワークショップ（13:15-14:30）

浅田晴久（奈良女子大学文学部）

溝口常俊（名古屋大学環境学研究科）

村山 聡（香川大学教育学部）

寺尾 徹（香川大学教育学部）

※15分ずつ程の発表

ディスカッション

第2部：講演（14:45-16:00）浅田晴久（奈良女子大学文学部）

第3部：総合ディスカッション（16:00-17:00）

趣旨：

インド北東部のアッサム州には、さまざまな文化や言語をもつ民族が併存しており、相対的に独自のネットワークを作る傾向があります。一方で、それらの異なる民族間には、何らかの相互依存関係が存在するようです。この関係性を、自然条件とその生業活動との関係、相互の往来等を手掛かりに探究しようと考えています。この地方も、森の激減に象徴されるような、激しい自然環境の変動のただなかにあります。浅田氏には、このようなアッサム州の多民族社会の特性について、地理学の観点から紹介していただく予定です。

一方、総合地球環境研究所の村山FS研究「空間はどう生かされるか—場所と自然とグローバルな相互依存性をめぐるトランスディシプリナリー研究—」では、このような興味深い特性を持つインド北東部における人々のネットワークを重点的な研究対象地域にしようとしています。

なお、本セミナーは香川大学ICEDSの主催であり、村山FSが研究支援をしています。

Living Spaces Projectのサイト：<http://dlpweb.ed.kagawa-u.ac.jp/main/>

---